

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-216861

(43)Date of publication of application : 31.07.2003

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2002-011324

(71)Applicant : NEC SOFT LTD

(22)Date of filing : 21.01.2002

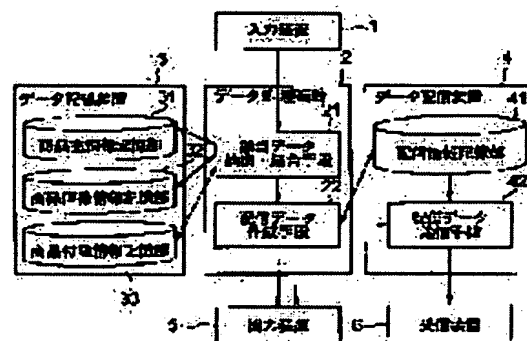
(72)Inventor : WADA SHUJI

(54) SYSTEM AND METHOD FOR COMMODITY INFORMATION DISTRIBUTION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a commodity information distribution system which can transmit update information of commodity information specially useful for business activities to respective stores and persons in charge of sales of selling companies.

SOLUTION: The commodity information distribution system determines a unique system-side commodity management number for a commodity according to an inputted commodity management code and stores commodity main information on a commodity name, etc., commodity image information on the commodity, a display place, etc., and commodity additional information in a commodity data storage device 3 while relating them with the system-side commodity management number. When each piece of data is updated, its update information is sent to respective stores and receiving devices 6 of users such as persons in charge of sales in real time. Business activities are assisted with the commodity image information to prevent a business chance from being lost.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

02.06.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2003-216861

(P2003-216861A)

(43)公開日 平成15年7月31日(2003.7.31)

(51)Int.Cl.⁷

G 0 6 F 17/60

識別記号

3 2 6

5 0 2

F I

C 0 6 F 17/60

データ* (参考)

3 2 6

5 0 2

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願2002-11324(P2002-11324)

(22)出願日 平成14年1月21日(2002.1.21)

(71)出願人 000232092

NECソフト株式会社

東京都江東区新木場一丁目18番6号

(72)発明者 和田 修司

東京都江東区新木場一丁目18番6号 エヌ

イーシーソフト株式会社内

(74)代理人 100096231

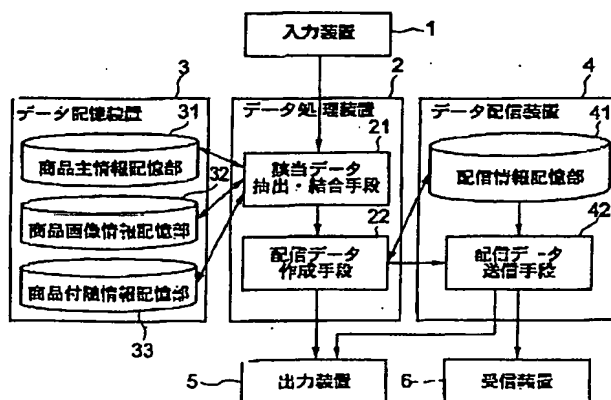
弁理士 稲垣 清

(54)【発明の名称】 商品情報配信システム及び方法

(57)【要約】

【課題】 販売会社の各店舗や営業担当者に営業活動に特に役立つ商品情報の更新情報を送信できる商品情報配信システムを提供する。

【解決手段】 商品情報配信システムは、入力された商品管理コードから、商品に一意に定まるシステム側商品管理番号を定め、システム側商品管理番号に関連させて、商品データ記憶装置3内に、商品名称等の商品主情報、商品や展示場等の商品画像情報、及び、商品付属情報を記憶する。各データの更新があると、その更新情報がリアルタイムに各店舗や営業担当者等のユーザの受信装置6に送信される。商品画像情報によって営業活動が補助され、営業機会の損失が防止される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 商品管理コードに対応して付与されたシステム側管理コードを含む商品主情報と、前記システム側管理コードに関連づけて記憶される商品の画像情報とを含む商品情報を記憶する商品情報記憶部と、前記商品情報の更新がある度に、該更新された商品情報を所定の端末に向けて送信する配信データ送信手段とを備えることを特徴とする商品情報配信システム。

【請求項2】 前記配信データ送信手段と前記所定の端末とはインターネットを介して接続される、請求項1に記載の商品情報配信システム。

【請求項3】 1つの前記商品管理コードが複数の前記システム側管理コードに対応する、請求項1又は2に記載の商品情報配信システム。

【請求項4】 前記商品情報が商品の数量情報を含む、請求項1～3の何れかに記載の消費情報配信システム。

【請求項5】 商品管理コードに対応して付与されたシステム側管理コードを含む商品主情報と、前記システム側管理コードに関連づけて記憶される商品の画像情報とを含む商品情報を記憶し、前記商品情報の更新がある度に、該更新された商品情報を所定の端末に向けて送信することを特徴とする商品情報配信方法。

【請求項6】 1つの前記商品管理コードが複数の前記システム側管理コードに対応する、請求項5に記載の商品情報配信方法。

【請求項7】 前記商品情報が商品の数量情報を含む、請求項5又は6に記載の消費情報配信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、商品情報配信システム及び方法に関し、更に詳しくは、文字データ及び画像データで構成される商品情報を配信する商品情報配信システム及び方法に関する。

【0002】

【従来の技術】インターネットを利用して商品情報を配信する商品情報配信システムが知られている。従来の商品情報配信システムでは、一般に商品に関する情報を、主情報と付随情報とにそれぞれ区分してデータベース化している。このようなデータベースを利用することにより、商品の入れ替えが頻繁に行われても、夫々のデータベースを訂正することで、データ更新を効率良く行っている。

【0003】しかし、従来の商品情報配信システムは、各店舗や営業担当者等のユーザに対して商品情報の更新を通知する手段を有しないので、商品の入れ替え等が行われた場合には、ユーザは自身でアクセスしない限り、商品情報の更新を把握できないという問題があった。

【0004】また、商品の管理をJAN、EAN、UPCなどの商品管理コードのみで管理するため、同一の管理コード

を持つ商品が複数存在する場合、例えば、商品に色違いのものが複数あり、或いは、商品の梱包で1梱包当たりの数量が異なる等の場合には、正確な商品管理を行うことが出来ないという問題があった。

【0005】特開2001-125976号公報には、上記問題を解決する商品発注受注統合システムが記載されている。該公報記載のシステムでは、商品の名称及び価格情報を含む基本情報と共に、販売商品のコード系と仕入れ商品のコード系とを関連付ける情報を記憶する商品マスタデータ記憶手段を備え、この記憶手段における記憶内容が更新された場合には、その更新情報を取引先に伝達し、取引先は更新された情報を元に発注を行っている。

【0006】商品マスタデータ記憶手段が記憶する情報には、取引の際における発注単位等の情報も含まれるので、取引の際の正確な商品管理が可能となる。また、上記のように商品情報の更新情報を送信することで、最新の商品情報が発注側に伝達される。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】上記公報に記載の商品発注受注統合システムでは、商品の基本情報と商品の受注及び発注に必要な付属情報とを更新するたびに、これを取引先に通知するので、事業者間において最新の情報に基づいた取引が行われる。

【0008】また、販売会社の各店舗や営業担当者は、製造会社から上記更新情報をリアルタイムに受信することにより、迅速な営業活動が可能となる。しかし、一般消費者が、例えば自動車等の商品を購入するにあたっては、商品の外観が購入を決定する大きなファクタを占めるものであり、上記公報に記載の更新情報では、このような取引に際しては不十分という問題がある。

【0009】本発明は、上記に鑑み、販売会社の各店舗や営業担当者と一般消費者との間の取引に際して好適な商品情報の更新情報を提供できる商品情報配信システムを提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明の商品情報配信システムは、商品管理コードに対応して付与されたシステム側管理コードを含む商品主情報と、前記システム側管理コードに関連づけて記憶される商品の画像情報とを含む商品情報を記憶する商品情報記憶部と、前記商品情報の更新がある度に、該更新された商品情報を所定の端末に向けて送信する配信データ送信手段とを備えることを特徴とする。

【0011】また、本発明の商品情報配信方法は、商品管理コードに対応して付与されたシステム側管理コードを含む商品主情報と、前記システム側管理コードに関連づけて記憶される商品の画像情報とを含む商品情報を記憶し、前記商品情報の更新がある度に、該更新された商品情報を所定の端末に向けて送信することを特徴とす

る。

【0012】本発明の商品情報配信システム及び方法によると、商品情報の更新の度に、商品の画像情報を含む更新情報を所定の端末に送信することにより、各店舗や営業担当者は、消費者にそのまま提示できる商品の画像情報をリアルタイムに得ることができ、商品販売に際して情報伝達のタイムラグに起因する営業機会の損失を生ずることがない。

【0013】ここで、商品管理コードとは、JAN、EAN、UPC等の一般的な商品管理コードをいい、システム側管理コードとは、本商品情報配信システムで固有の管理コードをいう。システム側管理コードは、1つの商品管理コードに対応して1又は複数が設定される。

【0014】本発明の商品情報配信システムでは、配信データ送信手段と所定の端末とはインターネットを介して接続されることが好ましい。特に、携帯型の端末を使用することで、訪問販売等の営業活動に好適となる。

【0015】本発明の商品情報配信システムでは、1つの前記管理コードが複数の前記システム側管理コードに対応することが好ましい。この場合、同一の商品で複数世代の商品管理が可能となり、また、旧型と新型の製品の相違等を消費者の視覚に訴えつつ説明できる。

【0016】また、商品情報が商品の数量情報を含むことも本発明の好ましい態様である。商品情報に商品の数量情報までを含め、その更新情報を端末に向けてリアルタイムに送信することにより、製造部門と店舗や営業担当者との間で正確な情報の共有が可能となる。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照し、本発明の実施形態例に基づいて本発明を更に詳細に説明する。図1に、本発明の一実施形態例に係る商品情報配信システムの構成を示す。このシステムは、キーボードやバーコードリーダ等の情報入力手段を含む入力装置1、プログラム制御によって所望の処理を行うデータ処理装置(CPU)2、データベースとして構成され、ハードディスクや光ディスク等から成る商品データ記憶装置3、商品配信情報を記憶する記憶装置41を内蔵し、プログラム制御によって商品情報をユーザに向けて配信する商品情報配信装置4、ディスプレイ装置やプリンタ等を含む出力装置5、及び、各店舗や営業担当者等のユーザが保有する携帯端末等の受信装置6を有する。商品情報配信装置4と受信装置6は、インターネットを介して接続される。

【0018】データ処理装置2は、該当データ抽出・結合手段21と、配信データ作成手段22とを備える。該当データ抽出・結合手段21は、入力装置1から入力された商品情報のうち、JAN、EAN、UPCコード等の商品管理番号をキーコードとして、商品主情報記憶部31を検索して、商品文字情報を含む該当する商品データの抽出を行う。また、抽出データから、システム側で採番を行ったシステム管理番号を取得する。システム管理番号

は、商品と1対1に対応する一意の管理番号として本システムによって付加される。データ処理装置2は、取得したシステム管理番号をキーとして、商品画像情報、商品付随情報の抽出を行い、これらと商品文字情報とを結合した商品データを出力装置5に表示する。

【0019】商品主情報記憶部31内に該当する商品文字情報が存在しない場合には、新規登録情報としてシステム管理番号を生成し、これと入力データとを結合して商品主情報記憶部31に登録を行う。データの登録後に、入力データを出力装置5に表示する。

【0020】配信データ作成手段22は、該当データ抽出・結合手段21から送信された、新規の又は更新された商品データと、配信情報記憶部41から取得した配信項目とに基づいて、商品データを要約した配信データの作成を行って、配信データ送信手段42に送信する。

【0021】データ記憶装置3は、商品主情報記憶部31と、商品画像情報記憶部32と、商品付随情報記憶部33とを備えている。商品主情報記憶部31は、商品の名称、製造メーカ、分類、価格等を記憶する。商品画像情報記憶部32は、各商品につき、商品の外観や陳列用、POP、チラシ等商品の宣伝用などの数パターン画像情報を記憶する。商品付随情報33は、商品に関する在庫状況、物流情報、該当商品で構成されるセット品、商品の属性など付随的な情報を記憶する。

【0022】各商品情報記憶部31、32、33の特定の商品に関するデータは、データ処理装置21によって採番されたシステム管理番号によって相互に関連付けられる。

【0023】データ配信装置4は、配信情報記憶部41と配信データ送信手段42とを備えている。配信情報記憶部41は、配信を行うユーザの電子メールアドレス、携帯端末番号、配信を行う項目の情報を記憶する。配信データ送信手段42は、配信データ作成手段22で作成された配信データを、ユーザが保有する受信装置6にインターネットを介して配信する。

【0024】図2を参照して本実施形態例の商品情報配信システムにおける商品情報登録及び更新の動作を説明する。システムの管理者(入力者)は、新規な商品の登録や既登録の商品に関する情報の変更を行う際には、バーコードリーダやキーボード等の入力装置1を利用して、当該商品のJAN、EAN、UPC等の文字列から成るユーザ側商品管理番号(商品管理コード)を入力する。

【0025】該当データ抽出・結合手段21は、入力装置1から文字列が入力されると、その文字列から商品管理コードを取得する(ステップA1)。次いで、この取得した商品管理コードに基づいて、商品主情報記憶部31を検索する。つまり、該当データ抽出・結合処理21は、入力された商品管理コードが商品主情報記憶部31中に存在するか否かを調べる(ステップA2)。商品主情報記憶部31中に商品管理コードが存在する場合には、

その商品管理コードに対応する商品主情報を抽出する。抽出された商品主情報の一覧は、ディスプレイ等の出力装置5の画面上に表示される(ステップA3)。商品主情報中にシステム管理番号が存在する場合には、そのシステム管理番号も表示される。

【0026】次いで、該当データ結合装置21は、入力者に対して、画面上に表示された商品について、商品データの更新を行うのか、新規商品としての登録を行うのかを選択させる(ステップA4)。商品主情報中にシステム管理番号が存在し、且つ、商品データの更新が選択されると、システム管理番号に該当する商品に関する商品画像情報及び商品付随情報を、商品画像情報記憶部32及び商品付随情報記憶部33からそれぞれ抽出する(ステップA5およびA6)。

【0027】抽出された商品全情報が表示装置に表示され、入力者は、商品主情報、商品画像情報、及び、商品付随情報の内で所望のデータについて修正部分を入力する(ステップA7)。該当データ抽出・結合手段21は、入力された修正部分とオリジナル情報とを比較し、更新されるデータ部分を抽出し、これを該当する記憶部31、32、33に書き込むと共に、配信データ作成手段22に送信する(ステップA8)。更新データは、配信情報記憶部41に記憶され、また、出力装置5に表示される(ステップA12)。

【0028】入力者がステップA4で新規商品の登録を選択した場合、又は、ステップA2で商品文字情報記憶部31に入力された商品管理コードが存在しない場合には、ステップA9に進み、データ処理装置21は、入力された商品についてシステム管理番号の採番を行う。次いで、このシステム管理番号を商品主情報記憶部31に登録し、また、システム管理番号をキーとして、商品画像情報記憶部32及び商品付随情報記憶部33に必要な情報を登録する。(ステップA10)。

【0029】図3は、本実施形態例のシステムによって、登録又は更新した商品情報を配信する際の処理を示している。商品データの配信は、商品を新たに登録したとき、及び、商品情報を更新したときに行われ、各商品の登録又は更新の都度、或いは、ある程度まとまった数の商品の登録又は更新が行われた際に、それらをまとめて行われる。配信処理は、ステップA3で、該当データ抽出・結合手段21が配信データ作成手段22に更新データを送信したときにスタートする。

【0030】配信データ作成手段22は、配信データ記憶部41に保存された項目データに基づいて配信項目の抽出を行い(ステップB1)、配信する商品情報が新規商品の登録情報が既存商品の更新情報かを確認する(ステップB2)。配信情報が新規商品の登録情報の場合には入力情報の取得を行い、既存商品情報の更新の場合には入力情報と既存の商品情報とを取得する(ステップB3及びB4)。このデータ取得後に、配信項目一覧情報に基づい

て配信データの作成を行う(ステップB5)。

【0031】配信項目一覧とデータの組み合わせによっては、配信情報の作成が不可能な場合があるので、配信情報の作成が可能か否かを確認する(ステップB6)。配信情報の作成が可能な場合には、配信データ作成手段42は、配信先ユーザー一覧情報を配信情報記憶部41から取得し(ステップB7)、商品データから配信内容の要約と商品データへのリンクを付加したデータとを作成する。作成された配信内容は、配信データ送信手段42に送信され、配信処理が行われる(ステップB8)。次いで、配信データ送信手段42は、配信処理が行われたか否かを確認し(ステップB9)、配信処理が良好に行われた場合には配信結果を出力し(ステップB10)、配信処理が出来なかった場合には“配信不能”を出力する(ステップB11)。これによって配信処理が終了する。

【0032】本実施形態例の商品情報配信システムでは、配信内容の要約を作成することで、受信側のデータ処理装置や記憶部に大きな負担をかけることがない。受信側のユーザは、興味の有る商品データに関してのみリンクをたどることで、データベースにアクセスし、該当商品の詳細な情報を参照することが可能となる。

【0033】上記実施形態例によると、商品情報の新規登録や更新直後にその登録情報や更新情報を送信するので、本システム利用者は、リアルタイムに登録・更新情報を参照できる。以前は、仕入れ部門や資材部が商品情報の改定を行った際に、その改定情報を各店舗で確認するために数時間又は数日のタイムラグが発生していた。上記実施形態例では、このようなタイムラグを除くことができる。つまり、各店舗や担当営業が、商品情報の改定後にその改定内容についてリアルタイムに確認することが可能となるので、ビジネスチャンスの拡大につながる。

【0034】また、システム側でシステム側商品管理番号を採番し、その採番した番号に基づいて管理を行うことにより、同一のJAN、EAN、UPCコードを持つ1つの商品についても、複数の商品情報を個別に管理することができる。このため、例えば同じ商品の世代管理を行うことが可能となる。

【0035】商品管理コードをシステム側で採番することにより、検索のキーとして入力する商品管理コードの変更に対して、ユーザ側で柔軟に対応することが出来る。このため、検索条件等の変更要望に対し、システム側の改造工数を抑えることが可能となり、生産性の向上につながる。

【0036】

【発明の効果】以上、説明したように、本発明の商品情報配信システム及び方法によると、各店舗や営業担当者等のユーザが持つ所定の端末に対して、商品情報の最新の更新情報を時間遅れなく送信できるので、営業機会の

損失を伴うことがない営業活動が可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態例に係る商品情報配信システムのブロック図。

【図2】図1の商品情報配信システムにおける商品情報の登録及び更新処理を示すフローチャート。

【図3】図1の商品情報配信システムにおける更新情報の配信処理を示すフローチャート。

【符号の説明】

1：入力装置

2：データ処理装置

21：該当データ抽出・結合手段

22：配信データ作成手段

3：商品データ記憶装置

31：商品主情報記憶部

32：商品画像情報記憶部

33：商品付随情報記憶部

4：データ配信装置

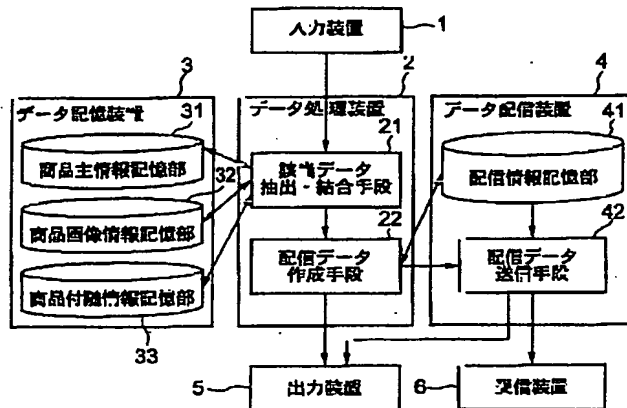
41：配信情報記憶部

42：配信データ送信手段

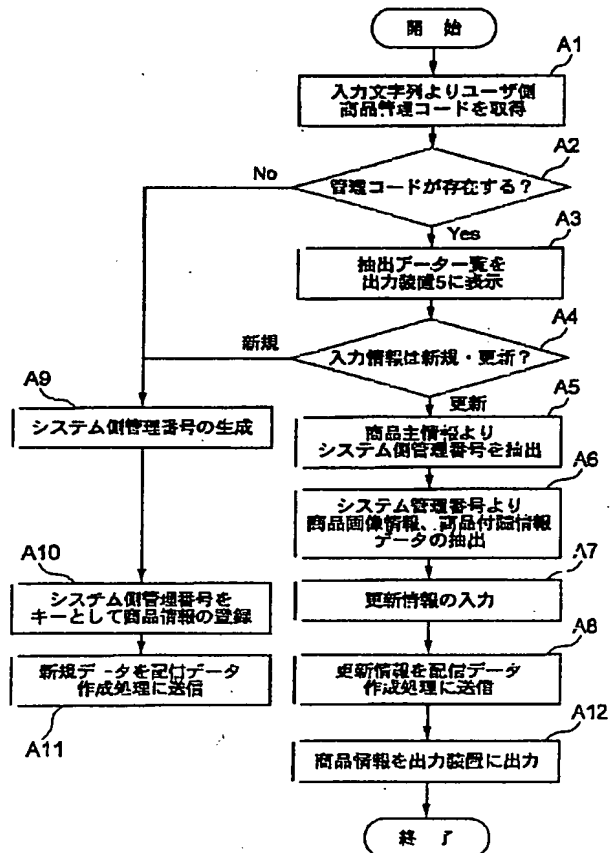
5：出力装置

6：受信装置

【図1】



【図2】



【図3】

